

平成29年7月14日
独立行政法人 家畜改良センター岩手牧場

アジア、アフリカ、大洋州、中東より研修生を受け入れ ～畜産担当行政官の能力向上研修～

家畜改良センター岩手牧場(場長 分部喜久男)では、独立行政法人国際協力機構(JICA)からの要請を受け、「畜産開発計画行政官の政策立案実施管理能力向上(幹部及び中堅行政官)」コースとして、8名の研修生(将来の政府機関の幹部候補生等)を受け入れます。

岩手牧場は農林水産省所管の独立行政法人として、乳用牛の育種改良事業を行っており、農場HACCPに基づいた飼養衛生管理のもとで生乳も出荷しております。

研修生は当场での研修に先立ち、家畜改良センター本所(西郷村)で我が国の畜産について受講しており、当场では、乳用牛の改良増殖と飼養管理、家畜衛生管理技術の現地研修を行うことにより、出身国の畜産業の発展に寄与することを目的とします。

記

- 研修期間 平成29年7月26日(水)～27日(木)
研修場所 独立行政法人 家畜改良センター岩手牧場
研修生 パプアニューギニア、フィジー、マダガスカル、ミャンマー、ナイジェリア、パキスタン、ベトナム、インドネシア 計8名(8カ国)
研修内容 乳用牛飼養管理、繁殖管理、搾乳衛生、治療、検査、粗飼料生産、堆肥化处理、バイオガス施設等

取材を希望される方は、家畜防疫の関係上、留意事項等を説明する必要がありますので、事前に下記担当者へ連絡下さいますようお願いいたします。

「日本の食卓 改良と技術で守ります」
～小さなタネから大きなウシまで～

問い合わせ先 〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字穴口72-21
独立行政法人 家畜改良センター岩手牧場

担当者 : ^{とざわ あつじ}戸澤、阿閉
電話 : 019-641-2130
F A X : 019-641-4725
ホームページ : <http://www.nlbc.go.jp/iwate/index.html>